

社会福祉法人 雅福祉会立 那覇市認定こども園 松島こども園

第三者評価結果報告書

【 開園2年目 初受審 】

① 松島こども園の情報

名称： 松島こども園	種別： 那覇市公私連携認定こども園
代表者氏名： 島 朋子 園長	定員（利用人数）： 95 （ 91 ）人
所在地： 那覇市古島2丁目30番12号	
TEL (098) 943-3558	ホームページ： http://matusima-kodomoen.jp/#hometop
【認定こども園の概要】	
開園年月日： 2018年（平成30年）4月1日	
経営法人・設置主体（法人名）： 社会福祉法人 雅福祉会	
職員数	常勤職員： 11名 非常勤職員： 7名
職 員	園長 1名 主幹保育教諭 1名
	事務員 1名 保育教諭 10名
	調理師 1名
	調理員 2名
設備等の概要	園舎 471㎡ R（鉄筋コンクリート）造2F 【 小学校敷地内 】 幼児教育・保育室（3～5歳児 各56㎡×4室）・遊戯室 111㎡・職員室 職員更衣室、 屋外遊戯場（園庭）
建築年月（築年数）	1998年（平成10年12月） 【 築 21 年 】
移管前(2017年4/1) 児童人数	47人（2クラス うち5歳児 2クラス 47人）
現在（2019年4/1）の児童人数	95人（4クラス 5歳児 2クラス 人、4歳児 1クラス 人、3歳児 1クラス 人）
給 食	自園調理 （ 2018年度に調理室を設置 ）

ご利用状況

1号	5 歳	4 歳	3 歳	計
定員	10 人	7 人	8 人	25 人
利用人数	7 人	7 人	10 人	24 人

2号	5 歳	4 歳	3 歳	計
定員	48 人	13 人	9 人	70 人
利用人数	47 人	12 人	8 人	67 人

② 評価を実施した第三者評価機関名

名 称	(株) 第三者評価 http://daisansha.lolipop.jp/kindergarten.html
所 在 地	大阪市東淀川区東中島1-17-5 ステュディオ新大阪
訪問調査日	訪問調査日 2019年12月2日(月)
評価調査者 2名	リーダー I・II・III章担当 吉山 浩 (兵庫県・大阪府・全社協研修受講) IV章担当 江木 朋子 (兵庫県・大阪府研修受講)
保護者アンケート実施	2019年8月 回収率 70.9% (回収 61 / 配付 86)
評価結果確定日	2019年12月12日(木)

③ 教育・保育目標、めざす園児像

教育・保育目標

げんきいっぱい 知恵いっぱい やさしさいっぱいの子の育成

- げんきな子
 - ・自分からすすんで遊べる子
 - ・最後まで頑張る子
 - ・挨拶ができる子
- よく考える子
 - ・人の話を静かに聞ける子
 - ・創意工夫ができる子
 - ・自分の思いや考えを話せる子
- おもいやりのある子
 - ・友達と遊べる子
 - ・動植物に親しみ大切にすること
 - ・公共のマナーを大事にする子

教育・保育理念

「 愛の空間で心身共に豊かにみやびやかに育つ 」

④ 松島こども園の特色ある幼児教育・保育活動

1	<p>受容・共感</p> <p>① こどもを受け止め、話をしっかり聞いて対応する</p> <p>② 自己受容（自信につなげる）や自己理解は、他者に受容され、共感されることによりさらに促進される</p> <p>③ 幼児期がもっとも重要と言われ、周りに受け止めてもらえた感覚を育てる。</p> <p>④ 思春期になり親の力や教師の力が及ばなくなった時、子どもは何によって自分を制御するのか仲間や大人との関係性や実体験により身につけた自己概念である。判断する力、認知する力理解する力が年齢相応に育っていないと未発達のまま行動を起こす傾向にある</p>
2	<p>体育あそび</p> <p>① 健康・人間関係・ことば・環境・表現などの5領域、10の姿にしっかりつながるので大切にしたい</p> <p>② 子どもの生活の中で、体を動かすことで心身共にたくましく育てる</p>
3	<p>自由画</p> <p>① 幼児期は生活経験が浅く語彙力も弱いいため、自分の気持ちを周りに伝えることが出来ません。子どもの自由画を通して、心の中の感情や思いを色や形にしていきます。描くことで開放感を味わい、感情のコントロールがしやすくなります。</p> <p>② 自由画を描くことで、保育教諭が絵を通して子どもへの理解を深めることが出来ます。同時に日々の関りに変化をもたらします。</p>
4	<p>絵本の読み聞かせ</p> <p>① 朝・帰りの会で絵本の読み聞かせを行っている。ことばの獲得には、一番身近にある絵本の楽しさを感じ、豊かな心を育てていく。</p> <p>② 週に一度、絵本の貸し出しを行い。絵本を通して親子の時間づくりを心掛けている。</p>
5	<p>リトミック</p> <p>① 音楽・リズムを通して、感性豊かなこどもに育てる。体を使って音楽を吸収し表現する楽しさを経験する。</p> <p>② 外部講師を招かずに保育教諭が指導することによって、日々の心模様を大切にしながら子どもに楽しさを伝えていく。</p>

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和元年6月20日（契約日）～ 令和元年12月12日（評価結果確定日）
受審回数	初 受 審

⑥ 総 評

◇ 特に評価の高い点

- (1) 「愛の空間で心身ともにみやびやかに育つ」という園の教育・保育理念、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』に則って作成された「全体的な計画」は、子ども一人ひとりの人権と自主性を尊重し健やかに育む教育・保育を、具体的に実践するために、きめ細かく作成されています。人的環境である職員は、思春期までの子どもの育ちを見通して「人育て＝内面を育てる」という願いを基盤として、一人ひとりの子どもの思いに耳を傾け、受容・共感し信頼関係を構築する姿勢を大切に、教育・保育内容の充実を目指して研修・研鑽を重ね取り組んでいます。
- (2) 小学校と隣接していることを有効に活用して、連携体制が構築されています。職員間のみならず、幼児と児童の交流や保護者参加の取組も充実しており、就学に向けて段差を滑らかにするアプローチカリキュラムが丁寧に作成され、有効に活用されていました。また地域との関りを深める取組も充実しており、地域活性化に貢献していました。
- (3) 子どもが主体的に自ら遊びを選択して十分に遊びこめる時間・空間・物等の環境を、保育室、園庭にちりばめられるように工夫を重ねていました。絵画・製作コーナーでは子どもが自由に継続して遊びが発展できるように配慮されていました。当園の教育・保育目標である「げんきいっぱい 知恵いっぱい やさしさいっぱい」の子どもの育成を願い、様々な領域につながる遊びをバランスよく計画し、適切に援助ができるように関わっていました。
- (4) 『那覇市子ども子育て支援事業計画』に沿う待機児童0（ゼロ）に向け、移管後 3、4歳児を受け入れ、教育的効果が高い複数年教育・保育を実施し、約2倍増の園児人数の受け入れ（移管前47人から現在95人）、4、5歳児の35人学級から30人学級への変更によるきめ細かな幼児教育・保育の実現、早期受入、土曜保育、4月1日受入実施（春季休業期間中の保育）、地域の子育て家庭に対する支援、自園調理による給食の提供等 を実施されています。
- (5) 『人事評価制度規程（平成30年4月1日）』、『昇格・人事考課規程（平成30年6月14日）』を定め、「人事評価シート」にて、年に1回職務に関する成果を評価しています。この仕掛けは、大変良く出来ています。

▼ 改善を求められる点 （ b 評価となった 1項目 ）

評価基準 II-3-(1)-② 外部監査が行われていませんでした。

★ 同法人は、収益 20 億円を超える法人又は負債 40 億円を超える法人ではありません。

備考) 外部監査について 会計監査人の設置義務法人の範囲について（厚生労働省 平成 28 年 10 月 21 日 付け 第 5 回社会福祉法人の財務規律の向上に係る検討会の資料より抜粋）

- ・ 平成 29 年度、平成 30 年度は、収益 30 億円を超える法人又は負債 60 億円を超える法人
- ・ 令和元年度、令和 2 年度は、収益 20 億円を超える法人又は負債 40 億円を超える法人

◎ 推奨事項 1 件

保護者アンケート実施時、回収目標率を設定し、回収率を上げ、理念・方針等重要な事は、

保護者の認識度合いをもう少し上げたい。